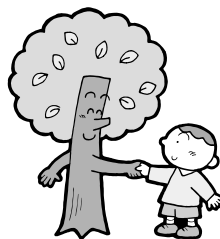


10月はグリーン購入月間です

あなたにもできる「グリーン購入」

私たちが築いてきた豊かで便利な社会は、その代償として、地球に大きな負担をかけてきました。地球温暖化、森林破壊、ごみ問題などの環境問題が深刻さを増しています。私たち一人ひとりがふだんのお買い物のときに購入の必要性や環境への負荷が少ない商品を選ぶことで「地球にやさしい社会」をつくる一歩になります。



◎旬の食材を買う

「旬」の食材なら、暖房による季節外れのハウス栽培に比べ、必要なエネルギーも約1/10になり、農薬や肥料も少ないため、美味しく栄養も豊富です



◎省エネルギー製品を購入する

家電製品の省エネルギータイプの購入は、高くても電気代を考えると断然お得です。また、白熱電球を電球形蛍光灯にするだけでも電気代は約1/4になります

◎買い物袋を持って行く

ごみ減量のために買い物袋を持ち、レジ袋を断るようにならせます

◎包装の無いもの、少ないものを選ぶ

できるだけバラ売りの商品を選ぶことでごみを減らせます。

●問い合わせ先

住民課 生活環境交通担当
☎02-6571-7784
有線☎7784

太陽光発電設置事業助成金

▶滋賀県では、地球温暖化対策として省資源や省エネルギーの推進を図るために、太陽光発電設置事業に取り組んでいます。▶住宅に、新しく太陽光発電設備を設置する方に対して、節電によって発生した余剰電力を売電した際に、3年間にわたって助成を行います。

◆問い合わせ先

滋賀県琵琶湖環境部エコライフ推進課
☎077-528-3493
(財)淡海環境保全財団 ☎077-524-9434

感雑向綿

日野町長 藤澤直広

田んぼの畔に咲く曼珠沙華が紅い花びらを爽やかな秋風にゆらせています。9月は、各地区公民館で心温まる敬老会が開催されました。また、町と社会福祉協議会で敬老訪問をさせていただきますました。ほとんどの家庭で元気に、そして丁寧に対応をいただきました。何人かの方が戦争の経験をお話しされました。「わしは南京に行っていた」「満州で大変だった」「夫は帰ってこなかった」など90年余の人生の重みを実感すると共に、元気で過ごさいたいのだと思います。

しいこと、価値あることと奮い立たせ弟を戦場に送り込んだ人もそれを止めなかった私も許さないことにしました」と静かに語りました。「過去に目を閉ざす者は未来に盲目となる」わずか60余年前にあった父や母や祖父や祖母の辛い苛酷な時代のことを忘れてはならないし、しっかりと学ばなければなりません。

朝の連続テレビ小説「純情きらり」の放送は9月まで、毎朝BSテレビで7時半から見えていました。主人公の桜子の恋人が戦地から帰還しますが負傷した戦友を塹壕に残し手榴弾を渡し退却したことが心の傷となっています。その戦友のお姉さんに許しを請うシーンでお姉さんは、「許しません。私はこの戦争を許さないことに決めたのです。この戦争を良いこと、正

今年の正月映画で『私たちの大和』が大ヒットしました。戦艦大和は、全長263メートル、排水量(重さ)約7万トン、主砲46センチ砲三連装三基九門、当時世界に誇る超弩級の戦艦でした。「日本は沈んでも大和は沈まない」と言われながら、沖繩へ出撃の途中3,000人余の乗組員とともに海に沈みました。ちなみに内池の前宮正一さんは九死に一生を得た数少ない大和の乗組員で、昨年の「広報ひの8月号」にその体験を寄せていただいています。

今年には平和憲法公布60年の記念の年です。その記念の事業として11月3日講演会等を開催します。講師に『私たちの大和』の監督・佐藤純彌氏に来ていただくことになりました。多くの町民の皆さんのご参加とご協力をお願いします。